

おっしよい

第57号
2022年(令和4年)
4月発行

放送大学福岡学習センター・北九州サテライトスペース

ごあいさつ

この4月に入学生された方、おめでとうございます。また継続して在籍される方には引き続きよろしくお願ひ申し上げます。4月という時期は、やはり気分的にも新たにやる気をおこさせる雰囲気があり、仕切りのおすにはちょうどよい季節ですね。

さて企業や大学など社会のさまざまな組織でも、新たなスタートをします。数年先までを見据えた目指す将来のあり方を中期計画という名で策定します。放送大学ではちょうど今年度から6年先までの中期計画をつくり、始まったところです。特に教育研究に関しては教学ビジョン(2022-2027)としてまとめられています。このビジョンの基本理念は、あらゆる学生のひとりひとりに最適な学びを提供することです。人生100年時代を踏まえて、すべての学生に利便性の高い多様な教育を支援することになります。これを可能にするためにDXを推進し、教材や教育プロセスのデジタル化を積極的に進めていきます。DXとは、デジタルトランスフォーメーション(デジタル革命)のことで、ここでは教育研究をはじめとするすべての活動を対象に、可能なものから逐次システムとしてデジタル化するという意味です。新型コロナウイルスによる長期にわたるパンデミックでも、本学は通信制大学としての非対面教育にゆるぎない威力を発揮してきたわけですが、このデジタル資産をさらに高めることでこの分野を先導しつつ、万人への多様な教育にチャレンジします。

今年度からは、早速DX推進の一環として、単位認定試験のWeb受験方式(現時点ではWeb通信指導に準じたシステム)が実施されます。詳細についてはウェブサイトや郵便物等でアナウンスされ、またWeb体験版も準備されています。このWeb受験方式によって、時間と場所に拘束されずにいつでもどこでも受験ができます。他に同時双方向Web授業も本格的に始まります。これは、従来のZoom面接授業のように科目ごとに異なるURLを必要とせず、どの科目でもワンストップで入退室できます。さらに講義・教材・課題等を有機的に組み合わせた授業設計ができ、講義の時間外における学生同士の議論等も可能です。またネット環境がない方やパソコン操作が苦手という方には、Web受験やWeb授業などについて学習センターが支援しますのでご安心ください。

国はデジタル革命の出遅れを挽回するためにDXを国策として推進しています。今後多くの学生や一般社会人もDX推進の担い手になることが求められ、放送大学でも数理・データサイエンス・AI分野の教育はエキスパート教育にも導入され、その充実を図っています。さて、世の中や自分の関係する分野においてDXを推進するといっても、何を対象にどのようなデジタル化を図ればよいのか、こういった発想法やその実現プロセスの教育が必要なところです。福岡学習センターでは、今学期初めて「デザイン思考」の面接授業を始めます。デザイン思考では、さまざまな分野において発想から課題解決までのプロセスを進める能力を養います。対象分野で何が課題となっているかを抽出し、その解決策として利用者に寄り添う考え方を立ててプロトタイプをつくりながら最善のものを見出します。第2学期でもこの発展型の授業を計画しています。

さて、新たな学期を迎えて、皆さんがどんなチャレンジを目指されているのか、大変楽しみです。本センターが皆さんの手助けを少しでもできれば幸いです。



福岡学習センター
所長 安河内 朗

目次

所長あいさつ	1	各お知らせ	6
客員教員のご紹介	2	面接授業の追加登録について	8
客員教員交代のお知らせ	3	ご卒業おめでとうございます	10
退任の先生からのメッセージ	5	4月～6月のスケジュール	12

客員教員のご紹介

福岡学習センター・北九州サテライトスペースには、学生のみなさんの学習をサポートするため、所長と14名の客員教員の先生がおられます。

面接授業や講演会・セミナーの講師を担当するとともに、履修計画や学習方法、学習上の悩みや疑問など、学生さんの抱えている修学上の問題について学習相談を行っています。

客員教員の先生方の出勤日は決まっていますが、変更になることがございますので、相談を希望される方は必ず事前に事務室にお問合せいただき、相談日時を予約してください。



小山内 康人 先生
(九州大学名誉教授)

専 門 地質学・岩石学

出勤日 第2・4金曜 午後



坂上 康俊 先生
(九州大学名誉教授)

専 門 奈良平安時代史

出勤日 第2・4火曜 午後



佐藤 匡央 先生
(九州大学大学院教授)

専 門 栄養化学

出勤日 第1・3土曜 午前



谷本 潤 先生
(九州大学大学院教授)

専 門 人間-環境-社会システム学

出勤日 第1・3土曜 午前



田淵 浩二 先生
(九州大学大学院教授)

専 門 刑事法

出勤日 第1・3日曜 午後



富松 潔 先生
(九州大学名誉教授)

専 門 インタラクショナルデザイン

出勤日 第1・3水曜 午前



橋口 暢子 先生
(九州大学大学院教授)

専 門 基礎看護学、人間工学

出勤日 第3土曜 午前



花田 利郎 先生
(西南学院大学教授)

専 門 臨床心理学

出勤日 第1・3金曜 午前



松村 瑞子 先生
(九州大学名誉教授)

専 門 社会言語学、対照言語学
出勤日 第2・4金曜 午前



山口 裕幸 先生
(九州大学大学院教授)

専 門 社会心理学、産業・組織心理学
出勤日 第1・3火曜 午前



金子 周平 先生
(九州大学大学院准教授)

専 門 臨床心理学
出勤日 第1水曜 午前
第3水曜 午後



税田 慶昭 先生 (北九州)
(北九州市立大学准教授)

専 門 発達心理学
出勤日 第2土曜 午前
第4土曜 午後



南里 豪志 先生
(九州大学准教授)

専 門 情報科学
出勤日 第1・3日曜 午後



堀井 伸浩 先生
(九州大学大学院准教授)

専 門 産業経済論、
中国エネルギー・環境分析
出勤日 第2・4水曜 午後

客員教員としてお勤めいただいた藤村直美先生、太田一昭先生、池田浩先生をお送りし、この4月からは新たに小山内康人先生、富松潔先生、松村瑞子先生、金子周平先生、南里豪志先生をお迎えします。藤村先生、太田先生、池田先生には、今後も面接授業などでお世話になるものと思います。これまでのご指導に心から感謝申し上げますとともに、引き続きどうぞよろしくお願いいたします。

～新任客員教員のプロフィール～

小山内 康人 (おさない やすひと) 九州大学名誉教授

プロフィール	札幌市出身の山好きな地質研究者です。北海道大学大学院理学研究科博士課程を修了後、福岡に移り住んで30有余年が過ぎました。学生時代は北海道日高山脈で山脈の成り立ちを研究し、大学教員となってからは、南極大陸を含む地球上のすべての大陸について、フィールドワークをベースに形成・進化過程を研究しています。
学生へのメッセージ	地球は約46億年前に誕生し、大規模な変動を繰り返して現在の姿になりました。太陽系惑星における地球の特殊性について理解し、地球環境や地球の構造、アジア大陸や日本列島の形成を含む46億年の地球史について学ぶとともに、地球科学と関連の深い地震や火山噴火などの自然災害をもたらす事象の基礎を含む地球科学全般について知見を深め、社会人として必要な地球科学的素養を身につけてほしいと思います。

富松 潔 (とみまつ きよし) 九州大学名誉教授

プロフィール	九州芸術工科大学を卒業後企業のデザイナー、その後九州大学・芸術工学研究院で「インタラクティブデザイン」の教育研究を始めました。卒業生たちは北欧、英国、南米、アジア各国で活躍しています。趣味のヨット歴は50年以上になります。現在はワールドセーリングの国際審判員として世界選手権などの審判員をしています。
学生へのメッセージ	デザインという言葉が幅広く使われるようになりました。私自身は「コンピュータやネットワークが関わった社会システムと人間の関係をデザインする。」ことを専門としてきました。今日のデジタル化された社会システムを使うのはみなさん自身です。みなさんが自身の問題としてデザインに関わると使いやすいシステムになります。一緒にデザイン思考をしましょう。

松村 瑞子 (まつむら よしこ)

九州大学名誉教授

プロフィール	出身地は愛媛県宇和島市ですが、福岡市に数十年住んでいるため、もうすっかり博多の人です。九州大学文学部、九州大学大学院文学研究科修了後、北九州大学、九州大学で教育研究を行ってきました。専門分野は社会言語学、語用論で、言語と社会、言語とコンテキストとの関りについて研究しています。趣味はコーラスです。
学生へのメッセージ	社会言語学では、その名の通り言語と社会との関係を研究します。言語のバリエーション(言語と方言、ジェンダー、年齢等)、言語とコンテキスト(相手・場面による使い分け、(イン)ポライトネス(丁寧、無礼)、親疎)等、様々の言語と社会との関係を研究します。講義では、言語と(イン)ポライトネスの関係を中心に異文化理解とは何かについて考えていく予定です。皆さんの意見を聞くことを楽しみにしています。

金子 周平 (かねこ しゅうへい)

九州大学大学院人間環境学研究院准教授

プロフィール	1979年生まれ、山口県下関市出身です。九州大学教育学部、大学院人間環境学府を修了後、2008年から鳥取大学大学院医学系研究科臨床心理学専攻で教育・実習指導を行いました。現在は九州大学教育学部カウンセリング第一研究室や大学院人間環境学府で臨床心理士や公認心理師の育成と研究指導にあたっています。
学生へのメッセージ	臨床心理学やカウンセリングは生涯かけて学ぶのに向いている領域です。心とは姿形がないものです。それを理解しようとしたり支援しようとするのは、手探りで正解のない作業のようにも思えます。しかし支援者の言葉や態度、そして関係の質が、人の状態の悪化や改善、停滞や成長、行き詰まりと解放を左右します。そこには一定のパターンや知恵があるのです。人間の心理と人生の意味や価値観について共に考えていきましょう。

南里 豪志 (なんり たけし)

九州大学情報基盤研究開発センター准教授

プロフィール	九州大学でスーパーコンピュータの運用を担当するとともに、計算機の性能を引き出すためのソフトウェア技術の研究をしています。佐賀県の高校から九州大学に入学して現在に至っていますので、住所はずっと九州です。
学生へのメッセージ	最近、パソコンやタブレットで簡単にプログラミングを試すことのできるツールが出てきたり、入試へのプログラミングの導入が予定されたりと、プログラミングが一般的なスキルとして広がりつつありますね。もし興味をお持ちでしたら、始め方など、ご相談に乗れると思いますので、お気軽にお声がけください。



退任の先生からのメッセージ

太田先生よりメッセージ

2022年3月31日をもって、任期満了により退任することになりました。福岡学習センター前所長の菊川先生、現所長の安河内先生、福岡学習センター、北九州サテライトスペースの職員の皆様、そして学生の皆様にはたいへんお世話になりました。心よりお礼を申し上げます。ステップアップ・セミナーや面接授業では、受講者の方々の高い学習意欲と真摯な姿勢に感銘しました。この2年間はコロナ禍により面接授業がオンライン講義になることも多く、受講者の皆様も苦勞をされたのではないかと思います。受講者の方々の熱意は少しも変わらず、私自身が大いに励まされました。放送大学のますますのご発展と学生の皆様のご活躍を祈念しております。



(九州大学名誉教授
太田 一昭)

藤村先生よりメッセージ

2018年4月から拝命していた放送大学の客員教授を2022年3月末で退任します。任期中に行った面接授業、セミナー、学習相談が少しでも皆様の役に立っていれば嬉しく思います。最後の2年間は新型コロナの影響で、従来とは異なる教育形態になった場面もありますが、ICTを活用した教育を推進してきた者としては、現場で実践できる良い機会となりました。従来の対面授業、ICTを活用した新しい授業のそれぞれ良いところを活用して、放送大学の新しい教育体制を実現でき、何時でも、何処でも、自由に、自分のペースで学習できるより良い場ができることを期待したいと思います。ありがとうございました。



(九州大学名誉教授
藤村 直美)

池田先生よりメッセージ

2022年3月末をもって5年間の客員教員の任期を終えることになりました。この間、多くの貴重な経験をさせて頂きました。特に、2017年には「公認心理師法」施行の直前に、当時の客員教員であった針塚先生、中村先生、菊池先生とともにシンポジウム『「心理学の今」を考える』を担当させて頂きました。予想以上の参加者に、公認心理師への期待を肌で感じる事ができました。その他、任期中4名の卒業研究を担当させて頂きましたが、皆さん仕事をしながらの卒業研究は大変なご苦勞だったかと想像します。ただ、放送授業や面接授業を通じて知識を吸収する面白さを感じてこられたかと思いますが、卒業研究では、学術的な問題意識を明らかにするために、これまで学んだ知識を活用して、新たな知を見出すことの奥深さを感じて頂いたように思います。その支援をさせて頂いたことで、私自身も多くの学びを得ることができました。最後になりましたが、放送大学と、そこで学習されている皆様の益々の発展を祈念いたします。



(九州大学大学院准教授
池田 浩)

お知らせ

<重要> キャンパスメール (Gmail) について

「キャンパスメール」は、Webブラウザを利用した電子メールシステムで、学生全員にメールアドレスが割り振られています。福岡学習センターから修学関連の連絡を随時いたしますので、定期的にキャンパスメールを確認して頂きますようお願いいたします。

アクセス方法

※画像はパソコンの例です。スマホやタブレットの方は、Gmailのアプリから入ってください。

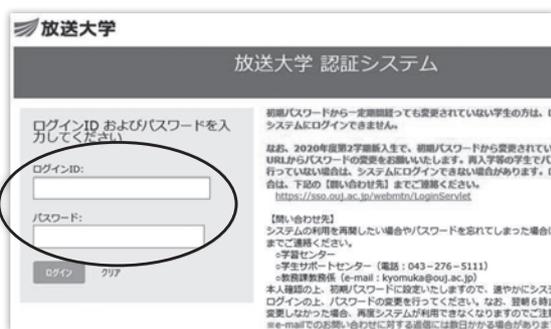
①福岡学習センターウェブサイトトップ画面右の「システムWAKABA」をクリック。

②ログインをクリックします。



③ログインIDとパスワードを入力。

④システムWAKABAトップ画面左下「キャンパスメール」をクリック。



<重要> システム WAKABA パスワードの変更について

システムWAKABAの不正利用を防ぐため、初期パスワードのままになっている方は、システムWAKABAログイン後、トップ画面の「パスワード変更」から変更してください。一定期間が経過すると、ログインできなくなります。すでにログインできない場合やパスワードを忘れてしまった場合は、福岡学習センターまたは学生サポートセンター(電話:043-276-5111)へご連絡ください。

通信指導の提出について

- ❖通信指導は、登録科目毎に各学期の途中に1回行われ、授業前半の一定の範囲から問題が出題されます。
※出題形式(択一式、記述式、併用式)は科目毎で異なります。
- ❖通信指導問題は、原則、印刷教材と一緒に(一部の科目については後日)に自宅に郵送されます。
- ❖通信指導の解答(レポート)を期限までに未提出または不合格の場合は、その科目の単位認定試験が受験できません。

提出方法 郵送またはインターネット

提出期限 郵送:5月16日～5月31日(本部必着)

Web:5月9日～5月31日(17時)

※解答(レポート)の提出は、一部の科目を除きインターネット上(システムWAKABA)でも提出可能です。
対象科目について、詳しくはシステムWAKABAをご覧ください。

単位認定試験について

1. 2022年度第1学期単位認定試験は、自宅等からインターネットを通じてWeb単位認定試験システムにアクセスし、問題閲覧・解答提出(送信)を行うWeb受験方式で実施されます。

- Web受験方式では、1科目50分の制限時間があります。(一時停止不可、1回のみ受験可能)
- 科目毎に「択一式」「記述式」「択一式と記述式の併用式」の何れかの形式で出題されます。
- 試験日程は、Web受験方式:2022年7月15日(金)9:00～7月26日(火)17:00となります。
※「正多面体と素数(21)」、「日本美術史の近代とその外部(18)」、「量子化学(19)」の3科目は「郵送受験方式」です。

2. Web単位認定試験体験版の操作及び個別の操作説明の実施について

Web単位認定試験システムの体験版が、システムWAKABAにおいて利用可能です。受験に使用する予定のパソコン等から、試験期間前までに必ず体験版の操作を行ってください。

なお、自宅での操作体験が困難な方は、福岡学習センター及び北九州サテライトスペースにおいて個別に操作説明を行います。希望する方は、事前予約をお願いいたします。

[福岡学習センター092-585-3033 北九州サテライトスペース093-645-3201]

3. 自宅等でのWeb受験が困難な方について【要申請】

ご自宅等にインターネット環境がない、パソコンの操作が困難等のご事情により自宅等でのWeb受験が困難な方は、下記のとおり申請を行うことで、単位認定試験を学習センター等で受験することが可能です。

- 学習センター等で受験の場合、「授業科目案内」等に記載の試験日・時限に受験する必要があります。
- 学習センター等で受験の場合においても、原則として「試験問題の閲覧」及び「択一式の解答」は、学習センター等のパソコンを用いてご自身で行っていただきます。(記述式の解答のみ解答用紙で行います。)
- 学習センター等で受験希望の方は、申請様式にご記入の上、申請期間内に下記宛先に郵送により申請してください。

申請期間:2022年4月1日(金)～2022年5月23日(月)《必着》

申請先:〒261-8586千葉市美浜区若葉2-11放送大学学務部学生課単位認定試験係

※申請様式(学習センター受験申請書)は2022年度第1学期の印刷教材等に同封されています。
印刷教材の発送が無い方の場合、「学生生活の葉」等に同封されていますので、ご確認ください。

※学習センター等受験申請者について、**2022年6月上旬～7月上旬の間に、学習センター等で操作体験会を実施します。**大学本部より、学習センター等における実施日程が通知されますので、学習センター等での受験申請の方(上記2の個別の操作説明を受けられていない方)は必ずご参加ください。

4. 心身等に障がいのある方で、自宅等でのWeb受験が困難な方への配慮について(修学上の特別措置)

修学上の特別措置は、希望者と本学(所属学習センター)とが相談・協議の上、決定されるものです。

詳細は放送大学ウェブサイトをご参照いただくか、所属学習センターまでご相談ください。

面接授業の追加登録について

追加登録申請について

！注意！

福岡学習センター・北九州サテライトスペースでは、新型コロナウイルス感染症対策のため、申請は郵送のみとします。窓口での申請は一切受け付けません。

- 面接授業は定員に空席のある科目のみ、追加登録によって受講申込みができます。
※新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、福岡県内又は近距離移動圏内(*)に居住する方のみ受講可能です。

(*)福岡県外(近距離移動圏内)に居住する方で以下の地域以外の方はお問い合わせください。

受講可能(問い合わせ不要):佐賀県基山町、唐津市、鳥栖市、熊本県南関町、荒尾市、大分県日田市、中津市、山口県下関市

- 空席発表は4月16日(土)正午から放送大学ウェブサイトまたは福岡学習センター・北九州サテライトスペース窓口で発表します。4月21日(木)15時以降は、システムWAKABA(システムWAKABAへログイン→教務情報→科目登録申請→空席照会)で空席状況をリアルタイムでご確認ください。
- 4月19日(火)17時45分までに福岡学習センターへ郵送で到着した申請のうち、定員を超える申込みがあったものは4月21日(木)10時頃に「抽選」をします。
※落選者のみ、当日中(昼頃)に電話連絡をします。
※当選者には後日、通知文書にてお知らせします。
※当落のお問い合わせは、14時以降にお願いします。
- 4月19日(火)17時45分以降に福岡学習センターへ郵送で到着した申請は「先着順」に受付します。(抽選には付されません)
※原則として、開講日の1週間前まで申込みを受け付けます。
※ただし、定員に達し次第、受付を締め切ります。

申請方法

【現金書留での郵送申請(福岡学習センターでのみ受付)】

！注意！

北九州サテライトスペース開講科目への申請をご希望の場合も福岡学習センターへ郵送してください。

必要なもの

- ①学生証(新入生は入学許可書でも可)のコピー
- ②授業料(1科目につき5,500円)
- ③追加登録申請書
- ④返信用封筒(長形3号・84円切手貼付・宛名明記) *領収証返信用

※現金書留にてお送りください。

※4月19日(火)17時45分までに到着した申請のうち、定員を超える申込みがあったものは4月21日(木)10時頃に「抽選」をします。それ以降は先着順です。

※登録できなかった科目の授業料は、返送にかかる費用を差し引いた金額を返金します。

※申請書は以下の方法で入手可能です。

①福岡学習センターウェブサイトよりダウンロード ②面接授業冊子巻末付録 ③窓口

※科目登録申請(登録)後は、科目の変更・取消、授業料の返還はできません。

2022年度第1学期面接授業開設科目一覧

※以下の科目の中で空席のあるものについては追加登録を行います。

なお、4月16日(土)～4月24日(日)の期間に開講する科目については追加登録は行っておりません。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止またはZoomを使った開催となる場合がございます。

※詳しい講義概要は、面接授業時間割表冊子または放送大学ウェブサイトをご覧ください。

日 程		科 目 区 分	科 目 名	担 当 講 師	
福 岡 学 習 セ ン タ ー	4月16日(土)	4月17日(日)	専門科目:生活と福祉	栄養化学	佐藤 匡央
	4月16日(土)	4月17日(日)	専門科目:心理と教育	心理検査法基礎実習	花田 利郎
	4月16日(土)	4月17日(日)	専門科目:情報	デザイン思考	富松 潔
	4月23日(土)	4月24日(日)	導入科目:人間と文化	コミュニケーション学入門	大橋 理枝
	4月23日(土)	4月24日(日)	専門科目:心理と教育	心理学実験2	三上 聡美
	4月23日(土)	4月24日(日)	専門科目:社会と産業	企業経営の国際化	星野 裕志
	5月7日(土)	5月8日(日)	専門科目:生活と福祉	身体を診る～生命を護るために	山内 豊明
	5月7日(土)	5月8日(日)	専門科目:自然と環境	都市気候とヒートアイランド現象	萩島 理
	5月14日(土)	5月21日(土)	基盤科目	新・初歩からのパソコン	多川 孝央
	5月14日(土)	5月15日(日)	導入科目:生活と福祉	看護研究論文の読み方、まとめ方	橋口 暢子 他1名
	5月14日(土)	5月15日(日)	専門科目:人間と文化	江戸時代の儒学者－仁斎と闇斎	柴田 篤
	5月15日(日)	5月22日(日)	専門科目:生活と福祉	パブリックデザインの役割と効果	森田 昌嗣
	5月21日(土)	5月22日(日)	専門科目:心理と教育	臨床心理学実習	佐藤 仁美
	5月21日(土)	5月22日(日)	専門科目:人間と文化	19世紀の世界と東アジア	則松 彰文
	6月4日(土)	6月11日(土)	専門科目:心理と教育	心理学実験3	分部 利紘
	6月4日(土)	6月5日(日)	専門科目:心理と教育	集団心理学	山口 裕幸
	6月4日(土)	6月5日(日)	専門科目:人間と文化	大学博物館への招待6	前田 晴良 他5名
	6月11日(土)	6月12日(日)	専門科目:心理と教育	災害時の心理支援	野村 れいか
	6月11日(土)	6月12日(日)	専門科目:社会と産業	高齢者犯罪－犯罪白書を読む	土井 政和
	6月18日(土)	6月19日(日)	基盤科目:外国語	カズオ・イシグロで英語を学ぼう	太田 一昭
6月18日(土)	6月19日(日)	専門科目:心理と教育	心理学実験1	山本 健太郎	
6月18日(土)	6月19日(日)	専門科目:心理と教育	特別支援教育の実際	久野 隆裕	
7月2日(土)	7月3日(日)	基盤科目:外国語	韓国語はじめの一步	李 相穆	
北 九 州 サ ラ イ ト ス ペ ー ス	5月14日(土)	5月15日(日)	専門科目:心理と教育	犯罪心理学概論	大上 涉
	5月21日(土)	5月22日(日)	専門科目:社会と産業	日本経済の現状と課題	塚崎 公義
	6月4日(土)	6月5日(日)	専門科目:心理と教育	心理検査法基礎実習	菊池 悌一郎
	6月18日(土)	6月19日(日)	専門科目:人間と文化	古人の声を聴く－日本語音韻史－	高山 倫明

☆ 卒業おめでとうございます ☆

2021年度第1学期・第2学期の学位記授与式が九州大学筑紫ホールで、2022年3月27日(日)に行われました。1学期の学位記授与式は、新型コロナウイルスの影響で今回の開催となりました。

【第1学期】

教養学部……………	89名
生活と福祉……………	24名
心理と教育……………	28名
社会と産業……………	8名
人間と文化……………	12名
情報……………	9名
自然と環境……………	8名

【第2学期】

教養学部……………	143名	大学院……………	10名
生活と福祉……………	32名	生活健康科学……………	1名
心理と教育……………	64名	人間発達科学……………	2名
社会と産業……………	16名	臨床心理学……………	1名
人間と文化……………	15名	社会経営科学……………	1名
情報……………	8名	人文学……………	1名
自然と環境……………	8名	情報学……………	2名
		自然環境科学……………	2名



2021年度第1学期学位記授与式



2021年度第2学期学位記授与式



卒業生からのメッセージ

教養学部 心理と教育コース 大田 憲子



九州大学筑紫キャンパスの桜が見事に咲きました。

私たちの卒業を祝ってくれています。

コロナ禍の中、卒業式を開催して下さりありがとうございます。

20代から80代までの153名の卒業生・修了生を代表して、ご挨拶させていただきます。年齢の幅を考えると、放送大学入学の動機は一概ではありません。入学してからの勉強のスタイルも様々です。卒業後の抱負や夢に至っては153通り以上あることは、間違いありません。しかしながら、今日卒業証書を手にした時の大きな感動は、多分皆同じだったのではないのでしょうか。

最短で卒業された方、10年近くの時間をかけてゆっくり卒業された方、やむを得ず途中で休学を余儀なくされながらも卒業を迎えることができた方。

どうかこの感動を、一番に、頑張った自分に届けてください。そしていつも支えてくれた家族や友人に届けましょう。大学の先生方、センターの職員の皆さんにも届けましょう。

そしてこの感動には感謝の気持ちがあふれていることと思います。

私たちは放送大学の学生生活の中で修得した知識と、学びを続けたことで手に入れた自信と、持ち前の向上心でこれからの人生をどのように彩り、豊かにすることができるのでしょうか。楽しみです。

どうかこれからも暖かくお見守り下さいますよう、よろしく願いいたします。

先人の教訓に「最良の富は知恵。最大の貧困は愚かさ。最も恐ろしいのはおごり。最も尊のは高潔な人格。」とあります。

今の時代にこの先人の方が居られたら「多様性」や「順応性」をどのように解釈されるのか、興味深いところです。このことに関しては、またの機会に皆さんと議論することとして、新型コロナウイルスが私たちの生活や人間関係に影響を与えるようになって2年余り、目の前のことに追われて、人間としての基本的な生き方が揺らいできているように思います。毎日のように繰り返される痛ましい事件や事故の報道を聞くと、コロナは私たち人間を試しているように感じてなりません。

今日、私たちは、新たな一歩を踏み出しました。今の生きにくい社会の中で希望となって、自分なりに精進する覚悟です。

一日も早く新型コロナが収束し、思いっきりおしゃべりができる日が早く来ますように。

最後になりますが、放送大学の今後の益々のご発展を祈念して謝辞とさせていただきます。

～卒業生からのメッセージ～

生活と福祉コース 50代 女性

48歳の生まれた干支の年に、ふと何かに挑戦してみようという気持ちになり、いつか出来たらいいなと思っていた看護学士の取得を目指して放送大学に編入いたしました。学習を進めるうち、看護学士に必要な単位の修得が終っても、学習が楽しくなり、4年かかりましたが気づけば生活と福祉のコースを卒業できることとなりました。自分で自分のために自分のペースで学ぶことの楽しさ、おもしろさを十分に味わいました。また面接授業で出会った方々からもたくさんの情報や刺激をいただき、充実したものとなりました。あとは、もうひとトライ!!学位授与機構を利用し、看護学士を取得したいと思っています。そして、大学院での学習へも挑戦していきたいと思っています。卒業できて、本当に嬉しいです。

心理と教育コース 30代 男性

大学卒業を目標に勉強させていただきました。成績はあまりできるとはいえませんが、無事に卒業できてとても安心感と充実感があります。これも偏に温かく接して下さった先生やスタッフのおかげだと心より感謝しております。これからは大学で学んだ事を生かしつつ、今後の人生に役立てていきたいです。本当にありがとうございます。

心理と教育コース 50代 女性

5年前に、保育士幼稚園免許を使用し、久しぶりに仕事に復帰しましたが更なる免許、学習が必要だと気づき、入学を決めました。その間に急な主人の死もあり3人の子育てを続けるために、専門性の高い仕事、心理系(認定心理士)と教員免許(特別支援教諭)を取得しました。放送大学の学びは、私の生活スタイルに合っており、いつでもどこでもこのスタイルが見直されているのではないのでしょうか?現在は、3人の子供達と共に学習をすることで、家族のさらなるステップへの希望をいただいています。どうぞこれからもよろしく願いいたします。

心理と教育コース 60代 女性

娘が大学に入ると同時に50才で入学しました。息子と娘、私の3人が大学生という家族で始まり、息子が卒業、娘が卒業……。職場の昼休みと日曜日が勉強の時間でした。亀さんを見習う日々が進む中、夫の闘病期間は休学し、そして復学、気づくと60才になっていました。最後の2日間は追い上げたくて、息子に学費を出してもらい科目数を増やしました。最終の試験結果の封筒を開ける時は手がふるえました。応援してくれていた夫も喜んでくれていると思います。自分が誇らしく思えるようになりました。先生方、職員の皆様、私の人生を変えて下さり、心より感謝申し上げます。

社会と産業コース 30代 男性

初めの方はなんとなく始めた放送大学でしたが、次第に“社会人でも仕事以外に何か頑張った事”を作りたいと思い継続する事が出来ました。放送大学は授業も面白く、特に面接授業に行くのが毎回楽しみでした。卒業したら終わる予定でしたが、勉強が楽しくなり、また再入学を決めました。ゆっくり楽しく学んで行きたいです。

社会と産業コース 20代 女性

第一子妊娠中に入学しました。初めての育児、フルタイムでの仕事と学業との両立は大変でしたが、完全オンラインで学べたおかげで、目標であった学位取得も達成でき、同時に仕事に活かせる知識も身に付けることができました。コロナウイルスによる情勢の変化にも、オンライン試験にする等ご対応いただき、大変感謝しています。ありがとうございます。

人間と文化コース 70代 女性

多彩なプログラムを熱意溢れる講師の方々から懇切丁寧に解説して下さった放送大学の授業は、知る喜び、学ぶ楽しさを提供してくれました。放送大学は、正に生涯教育の最高機関です。新しい科目の開講に期待して、学ぶ楽しみを継続出来ればと、願っています。ありがとうございました。

自然と環境コース 80代 女性

知人の紹介で何げなく始めた学習がこんなに長く続くとは思っても寄らない事でした。少しずつ休みなく続けて長い年月が過ぎ結果として私は四コースを終了いたしました。少しずつ沢山の事を学び知る事が出来ました。学習センターの方たちからの助言、あたたかい眼差しにひかれ、面接授業先では変化にとんだ情景がたくさん思い出として残りました。有りがたい日々でした。皆様に心より感謝申し上げます。

修士課程 情報学プログラム 60代 男性

今から40年程前、様々な事情から、大学院進学を断念し、就職した。定年を前に、断念した夢に挑戦しようと思い、放送大学大学院を受験した。放送大学を目指したのは、通信制であり、遠隔教育が充実していたこと、講師陣が各分野でトップクラスであったこと、学費が非常にリーズナブルであり、経済的に負担が少なかったことが挙げられる。2年間あまり良い学生とは言えなかったけれど、研究指導の教授やゼミの学生に助けられ、やっと40年越しの夢が叶い、感慨深い。放送大学で、夢を叶えよう!

修士課程 自然環境科学プログラム 40代 女性

放送大学大学院に在籍した2年間は、ちょうど新型コロナウイルス感染拡大のため、いろいろな活動が制限されました。レポート報告会、口頭諮問はすべてzoomでの開催となり、同じゼミ生の方とお会いできなかったことは残念でした。修論実験の内容も変更を強いられました。より困難なテーマになりましたが、より問題の本質に迫ることができたと思います。予想と異なる結果が出て途方に暮れたときにも、あたたかく励ましてくださった指導教官の先生のおかげで最後まで取り組むことができました。講義もとても興味をひかれるものばかりで、これからの人生の目標も見つけることができました。本当に充実した2年間でした。

4月～6月のスケジュール

4月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

4月の行事・お知らせ

3日 入学者の集い
※北九州サテライトスペース閉所日

16日 面接授業空席発表

21日 面接授業追加登録受付開始

5月の行事・お知らせ

16日 通信指導提出開始(Web提出は5/9～)

31日 通信指導提出期限(郵送:本部必着、Web:17時まで)

5月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

5月21日(土):福岡学習センターが所在する九州大学筑紫キャンパスでオープンキャンパスが開催されます。
「実験体験」や「施設見学」などが行えます。

6月の行事・お知らせ

10日 2022年度第2学期入学生出願受付開始(第1回)
(教養学部、大学院修士選科生、修士科目生)(～8/31)

26日 卒業研究ガイダンス

※新型コロナウイルスの影響により、予定は変更となる場合があります。
最新の情報は福岡学習センターウェブサイトにてご確認ください。

6月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

■ 閉所日 ●=面接授業(福岡) ◆=面接授業(北九州)



学習センターの利用関係

●開所時間

火～日 9:30～17:45

●開所場所

事務室、図書室・視聴学習室、講義室等(学生交流室等は当分の間利用できません。)

●ご利用時のお願い

- ①室内では、マスクの着用をお願いします。
- ②入室の際は、手指の消毒や手洗いをお願いします。
- ③他の方との距離を空け、大声での発声や近接した距離での会話等はお控えください。
- ④咳・発熱・強いだるさ・息苦しさ・その他体調に不安のある方は来所をお控えください。
- ⑤窓口のビニールカーテン設置や座席の間引き、常時換気等の感染の防止にご協力をお願いします。

放送大学福岡学習センター

〒816-0811 春日市春日公園6-1
(九州大学筑紫キャンパス内E棟4・5階)

TEL:092-585-3033

ウェブサイト:

<https://www.sc.ouj.ac.jp/center/fukuoka/>

放送大学北九州サテライトスペース

〒806-0021 北九州市八幡西区黒崎3-15-3
(コムシティ3階)

TEL:093-645-3201



ウェブサイト



Twitter